



学校だよりの かけ橋

横須賀市立汐入小学校 校長室

20011. 6.22
No. 7



芸術鑑賞会

6月13日（月）5年生が芸術鑑賞会に行ってきました。市の教育委員会主催の事業で、よこすか芸術劇場で神奈川フィルハーモニーの演奏を鑑賞しました。今年で、16回目になります。

「カルメン」前奏曲、「アイネ クライネ ナハトムジーク」などの有名な耳慣れた曲に加えて、みんなで演奏というコーナーもあります。管弦楽と客席が一緒になって行う「ピリブ」の笛の演奏、「横須賀市歌」の合唱など、通常のクラシックの演奏会では、なかなか経験できないことも経験します。

今回の指揮者の飯森範親氏は、国内だけでなく、海外でも活躍されている有名な指揮者です。横須賀の追浜高校のご出身だそうです。

5年生の感想をいくつかご紹介します。

1. 興味が持てた楽器は何ですか？
 - フルート（きれいな音が出せるから）
 - スネアドラム、ホルン、ティンパニ、オーボエ
2. いちばんよかった曲名はなんですか？
 - 「山の魔王の宮殿にて」は、リズムがあってこわいけど、楽しかった。
 - 「威風堂々」堂々とした曲ですごくよかったです。
3. 指揮者の動きを見て気づいたこと、感じたこと
 - かるくジャンプしていた。
 - 力強さなどの感情を伝えたい気持ちが伝わってきた。
 - なめらかな動きになったり、かくかくしたりして、とっても力強かったです。
4. オーケストラの伴奏で歌ったり、演奏したりした感想
 - 最初、リコーダーの音が出ないほど、緊張しました。手がすごくふるえていました。一緒に演奏して、すごく楽しくて、ドキドキしてワクワクしました。
5. その他
 - フルートをやってみたいと思いました。
 - 静かな曲では、ねむくなりました。楽器紹介もおもしろかったです。

全校縦割り遠足

5月27日（金）曇り空の中、全校遠足に出かけました。今年場所は、例年行っている海の公園ではなく、田浦緑地でした。地震や津波を懸念しての場所の変更でした。

4月初旬は、例年通り海の公園を予定していたので、先生方で下見に行ってきました。その後、様々な状況を考慮して、場所の変更をしました。そのため、先生方の下見、6年生の子どもたちによる下見といった例年以上に準備に時間がかかる遠足でした。



「仲良く 楽しく 元気よく 田浦緑地へ 出発だ」のスローガンで、6年生がリーダーシップを取り準備をしてきました。木曜集会の時間を使って、当日の遊びを班の子どもたちで決めたり、並び方を練習したりしました。細い道を歩くので、2列から1列に並び替える練習をしている班もありました。



当日は、縦割り班ごとに、6年生の班長を先頭に出発しました。先生方は、ヴェルニー公園の中は、バラを見ながら自由に歩いてもらおうと思っていたのですが、海沿いの道をスタートした順に進み、どのグループもいろいろなルートを通ることなく、JR 横須賀駅に着きました。

田浦駅からさらに歩きます。途中、先生方のチェックポイントを順次通過します。もし、先生方がいなかったら反対の道へ行きそうなグループもありました。途中からは、坂また坂です。

しかし、その坂を登り切った先には、素晴らしい景色が広がり、芝生の広場やアスレチックなど子どもたちが喜ぶ空間が広がっています。

頂上について、班ごとに自由遊びの時間になりました。アスレチックに挑戦する子、段ボールにまたがり芝生ソリに挑戦する子（6年生の下見では、よく滑ったらしいのですが、今回は残念ながら、うまく滑ることができた子は少なかったようです。）みんな思い思いに楽しんでいました。



おもしろかったのは、斜面での「ハンカチ落とし」です。坂になっているので、走り出すと、ほとんどの子が転びます。下は、草なので転がることを楽しんでいるようでした。上級生がアスレチックの登り方を下級生に教えている姿も、ほほえましく思いました。

空模様が怪しかったので、予定を早めて、お弁当にしました。こちらの予定を空の神様は、待ってくれませんでした。お弁当の途中で、霧雨になり、雨具を着たり、傘を差したりしながらのお弁当になりました。でも、子どもたちは、愚痴一つ言わず、お弁当タイムを楽しみ、お菓子交換もしっかりやっていました。



本来なら、お弁当の後に全校で集会委員が中心になって、ゲームをやる予定でしたが、いつ本降りになるか分からない状況だったので、早めに下山して、集会委員のゲームは、学校に戻り体育館でやることにしました。

学校に戻ってからの体育館での集会活動。氷鬼、宝探し、猛獣狩り、マイムマイムと予定していたゲームをしっかりとやり切りました。

今回の遠足で、汐入小学校の子どもたちの素晴らしさに触れることができました。上級生として、下の子たちの面倒をしっかりと見ようとする自覚、縦割り班の班長や集会委員など、自分の役割をしっかりと果たそうとする責任感、上級生の言うことを聞いて、ルールを守って楽しもうとする子どもたちの姿勢、……。6年生の表情には、緊張感とそれを克服した充実感が見られました。

入学の時から、上級生の素晴らしさを見て、体感しているからこそできることだと思えます。汐入小学校の伝統の力を感じた遠足でした。

お名前の訂正

前回のお便りで、放課後学習サポーターの先生の名前を間違えてしまいました。お詫びして訂正いたします。

鈴木総子→聡子（ふさこ）